



# 「る病院」の時代

## アエラ選定の よい病院ベスト100

「病院」が「尊大」の代名詞だったのはもう昔の話。生き残るために、自らの弱点を指摘してもらおうと第三者評価機関への評価の申し込みが殺到している。

編集部 久保田 裕 写真 山田 勉

一度大病をしたら、患者は、ま  
な板ならぬ手術台の上の鯉。切  
りも縫つも病院まかせだ。安全で上  
手な病院に掛かりたいのはやまや  
まだが、個々の病院の内情となる  
と、頼れる情報は今まで「口コミ」  
らしいしかなかった。そんななか病  
院認定団体の日本医療機能評価機  
構（東京都中央区）が、各病院の  
内情を客観評価した「通信簿」を  
インターネットで公開はじめた。

日本医療機能評価機構（以下、  
評価機構）とは、第三者の立場か  
らの医療機関の機能評価を目的に  
して、旧厚生省や日本医師会など

によって、1995年に設立された財團法人だ。病院評価とはどのように行われるのか。10月初旬、審査を受けるという神奈川県内の病院を訪ねてみた。

審査が始まる一時間前の午前8時。院内の廊下は、「おはようございます！」の掛け声で溢れていた。すれ違う職員同士をはじめ、患者やその家族を見つけると病院職員からすかさず挨拶が飛ぶ。一瞬、新興宗教の建物に入ったかのような錯覚を覚えた。後で聞くと、評価機構に審査を申し込んだことをきっかけに、職員の意識向上のため朝の挨拶の励行を始めたのだという。

### 緊張ピリピリの審査

院内の明るい挨拶とは裏腹に、審査会場となつた病院大講堂のドアの前には、顔を硬直させた医師や看護師が並んでいた。審査に提出する書類を両手に抱えながら、「お配りした一覧表にない関係書類は、今すぐにここに取り寄せてくれ下さい」と叱咤が飛びかい、痛いほどのビリビリ感が高まっている。

審査前の数分間だけ審査会場に入つての写真撮影を許されたが、いざ審査が始まると、「部外者がいると気が散つて集中できない」と退場させられてしまった。

午前中は院長以下、各部長の会議も開かれ、診療、看護といった領域別の面接調査が行われる。午



# アエラ選定のよい病院ベスト100

認定結果の詳細が公表されている389カ所の一般病院を対象に、全審査項目の平均値を高い順に並べ「認定病院ベスト100」を選んだ。患者サイドからみて重要なと思われる15審査項目を選び、5

点を●、4点が○、3点が△、2点以下を×、評価対象外項目を—として表にまとめた。2点以下の項目については改善を終えている病院もあるが、公表されている値をそのまま用いている。審査項

目や評点の詳細については評価機構の「評価結果検索」([http://www.report.jcqhc.or.jp/cgi-bin/kensaku\\_hp.cgi](http://www.report.jcqhc.or.jp/cgi-bin/kensaku_hp.cgi))で検索が出来る。

評価機構の河北博文理事が理事長を務めている病院。日本の医療評価のルーツのような病院だ。

3位の日鋼記念病院の入り口には「受療者は、自分で病院を選ぶ権利をもつていて」という文言に始まる患者の権利宣言6カ条が掲げられている。特に、付き添いの家族が安々泊まれるようファミリーハウスを建てるなど、病院のアメニティに心を配っている。ブライアリ・ケアを重視し、96年には日本初の家庭医養成のための研修センターも設立している。4位以下にも、独自の救急用ヘリポートを装備している亀田総合病院や「生きかた上手」で有名な日野原重明理事長率いる聖路加国際病院など、患者本位で知られる病院名が並んでいる。

評価機構の河北博文理事が理事長を務めている病院。日本の医療評価のルーツのような病院だ。

3位の日鋼記念病院の入り口には「受療者は、自分で病院を選ぶ権利をもつていて」という文言に始まる患者の権利宣言6カ条が掲げられている。特に、付き添いの家族が安く泊まれるようファミリーハウスを建てるなど、病院のアメニティに心を配っている。ブライアン・ケアを重視し、96年には日本初の家庭医養成のための研修センターも設立している。4位以下にも、独自の救急用ヘリポートを装備している亀田総合病院や「生きかた上手」で有名な日野原重明理事長率いる聖路加国際病院など、患者本位で知られる病院名が並んでいる。

順位	病院名	所在地	患者のプライバシーに配慮している	外来待ち時間に配慮している	院内の清潔管理が適切に行われている	患者の医療事故防止への対応が適切に行われている
27	相良病院	鹿児島市	●	●	●	●
28	東名厚木病院	神奈川県厚木市	●	●	●	●
29	斎藤胃腸病院	山形県鶴岡市	●	●	●	●
30	ペルランド総合病院	大阪府堺市	●	▲	●	●
31	熊本リハビリテーション病院	熊本県菊陽町	●	●	●	●
32	赤穂市民病院	兵庫県赤穂市	●	●	●	●
33	東大和病院	東京都東大和市	●	●	●	●
34	松阪市民病院	三重県松阪市	●	●	●	●
35	国保旭中央病院	千葉県旭市	●	▲	●	●
36	今村病院	鹿児島市	●	—	●	●
37	由利組合総合病院	秋田県本荘市	●	●	●	●
38	碧南市民病院	愛知県碧南市	●	●	●	●
39	出田眼科病院	熊本市	▲	—	●	●
40	出石病院	兵庫県出石町	●	✗	●	●
41	市立豊中病院	大阪府豊中市	●	▲	●	●
42	北信総合病院	長野県中野市	●	●	●	●
42	淀川キリスト教病院	大阪市東淀川区	●	▲	●	●
44	名古屋第二赤十字病院	名古屋市	●	●	●	●
45	守口生野病院	大阪府守口市	●	—	●	●
45	博愛会病院	福岡市	●	—	●	●
47	山口労災病院	山口県小野田市	●	●	●	●
48	刈谷総合病院	愛知県刈谷市	●	▲	●	●
49	鈴鹿中央総合病院	三重県鈴鹿市	●	●	●	●
50	岡山済生会総合病院	岡山市	●	●	●	●
51	黒沢病院	群馬県高崎市	●	—	●	●
51	宏愛会第一病院	群馬県藤塚本町	●	—	●	●
51	東芝鶴見病院	横浜市	●	—	●	●
51	西宮渡辺病院	兵庫県西宮市	●	—	●	●
55	前橋赤十字病院	前橋市	●	▲	●	●
55	静岡赤十字病院	静岡市	●	▲	●	●
57	高槻病院	大阪府高槻市	●	▲	●	●
58	兵庫県立リハビリテーション中央病院	神戸市	●	●	●	●
59	国立仙台病院	仙台市	●	●	●	●

(改善)

### 表に出ない悪い病院

患者の立場を重視するコムルからみると、評価機関が行っている審査は、医療関係者同士の評価であるために患者の視点が抜けている点で、一過性で審査結果に継続性がない点が問題だという。

実際に評価機関から認定をもらった病院の関係者も、「バーを一度跳びさえすればOK。審査をぐぐり抜けば認定はもらえる」と話す。なかには、「サーベイヤーが来るときだけ検査機器を借り、安心の認定マークをもらつた後は、お疲れさんと言つて機械を返す、ということが行われている」

患者の主体的な医療参加を目指す大阪のNPO団体「ささえあい医療人権センターICOML（コムル）」も、95年から独自の病院評価を行ってきた。病院から要請を受け「病院探検隊」を派遣。受付の態度やナースステーションの声の掛けやナースなど、患者の視点での評価を行つ。必要があれば、飛び込み患者となつて、実際に診察も受けさせてみている。今まで東京から沖縄まで30病院を評価したが、評価を望む病院が急増し、手が回りきらない状態という。コムルの山口育子専務理事は、「競争の激しい都市部の病院からの依頼が多く、生き残りをかけて申し込んできているようだ」という。

患者の主体的な医療参加を目指す大阪のNPO団体「ささえあい医療人権センターICOML（コムル）」も、95年から独自の病院評価を行ってきた。病院から要請を受け「病院探検隊」を派遣。受付の態度やナースステーションの声の掛けやナースなど、患者の視点での評価を行つ。必要があれば、飛び込み患者となつて、実際に診察も受けさせてみている。今まで東京から沖縄まで30病院を評価したが、評価を望む病院が急増し、手が回りきらない状態という。コムルの山口育子専務理事は、「競争の激しい都市部の病院からの依頼が多く、生き残りをかけて申し込んできているようだ」という。

順位	病院名	所在地	患者の医療事故防止への対応が適切に行われている	院内の感染管理が適切に行われている	外来待ち時間に配慮している	禁煙分煙の配慮がなされている
60	田高病院	東京都葛飾区	●	●	●	●
61	佐世保中央病院	長崎県佐世保市	●	●	●	●
62	山形新生病院	山形市	●	●	●	●
63	茨城県立中央病院	茨城県取手市	●	●	●	●
63	埼玉社会保険病院	さいたま市	●	●	●	●
65	新潟県立がんセンター新潟病院	新潟市	●	●	●	●
66	三松野病院	福岡県北九州市	●	●	●	●
67	西館脳神経外科病院	北海道函館市	●	●	●	●
68	兵庫県病院	神戸市西区	●	●	●	●
69	栃木県済生会宇都宮病院	宇都宮市	●	●	●	●
70	宗像水光会総合病院	福岡県宗像市	●	●	●	●
71	宮崎病院	宮崎県宮崎市	●	●	●	●
72	波田総合病院	福岡県波田町	●	●	●	●
73	松下記念病院	大阪府守口市	●	●	●	●
74	PJ病院	福岡県久留米市	●	●	●	●
75	フレストビアなんば病院	大阪市	●	●	●	●
76	公立北山総合病院	滋賀県北山町	●	●	●	●
77	南ヶ丘病院	千葉市	▲	●	●	●
77	佐藤病院	大阪府守口市	●	●	●	●
77	ぱりま病院	兵庫県加古川市	●	●	●	●
80	都立駒込病院	東京都文京区	●	●	●	●
81	昭和伊南総合病院	長野県伊那市	●	●	●	●
82	都立墨田病院	東京都墨田区	●	●	●	●
83	岡山赤十字病院	岡山市	●	●	●	●
84	都立神経病院	東京都板橋区	●	●	●	●
85	井上病院	大阪府吹田市	●	●	●	●
86	尼崎中央病院	兵庫県尼崎市	●	●	●	●
87	東寿総合病院	石川県七尾市	●	●	●	●
88	国立国際医療センター	東京都新宿区	●	●	●	●
89	船橋市立医療センター	千葉県船橋市	▲	●	●	●
90	大沢記念病院	横浜市	●	●	●	●
92	菅原井市民病院	奈良県生駒市	●	●	●	●
92	市立泉佐野病院	大阪府泉佐野市	●	●	●	●
92	松山赤十字病院	愛媛県松山市	●	●	●	●
95	公社社総合病院	兵庫県出町	●	●	●	●
96	千部会社会保険病院	宇都宮市	●	●	●	●
97	名古屋共立病院	名古屋市	●	●	●	●
97	山下病院	奈良県生駒市	●	●	●	●
97	中島病院	岡山県津市	●	●	●	●
97	端田病院	香川県高松市	●	●	●	●

と憤る医療関係者もいる。

5年間有効という認定期間も長すぎるという意見が多い。京都大学の今中雄一教授(医療経済学)は、

「評価機構のお手本となつた米国AHO)は3年ごとなので、5年は長すぎ。せめて毎年フォローアップをするといった措置が必要」

と指摘する。

評価の公表方法にも問題は残る。

評価結果の詳細は、公表に同意した病院だけという認定結果の発

出はない。病院名も公表されない。つまり「いい病院」は公表されるが、「よくない病院」については表に出ない仕組みとなっている。

たとえば福島県では、1999年から2001年にかけて、八つの県立病院の評価を申し込んだ。

その結果、認定されたのは2病院だけ。残りの6病院は、いろいろな改善点を指摘されて認定から落ちた。福島県の県立病院課は、「県立」という立場上、一律に第三者評価を受けることが重要と考え、こういう結果になった」と説明する。認定率25%という、県立病院に対する信頼を失いかねない数字については、「自分たちの県のレベルはこの程度ということを県民のみなさんにお示しし、情報公開をしながら

ついくしかない」と話している。しかし、8病院

中2病院だけという認定結果の発表はしていない。

患者側からすればぜひ知りたい

と思ふ各病院の治療成績や医療事故の件数といった項目も、評価基準の中には入っていない。実際、

ベスト100の上位病院でも医療事故は起きている。治療成績の評価について評価機構の伊賀六一専務理事は、

「病名の付け方すら一定してない状態なので一概に比較ができるない」

「ゴムルの山口専務理事も、

「一般的な患者さんは、病院は治療成績を持っているのに外に出さないとと思っている。実際は、治療成績の評価が一番難しい」

といふ。

聖域なき他者評価

「一般的な患者さんは、病院は治療成績を持っているのに外に出さないとと思っている。実際は、治療成績の評価が一番難しい」

といふ。

## 自信がつく英語

DIRECT ENGLISHは、忙い方のための英語学習システム。その効果は世界各国で実証され、多数の企業で採用されています。



英語は単に教わるだけでなく、自らも努力してこそ身につくもの。英英辞典で知られるロングマン社が開発したDIRECT ENGLISHは、世界標準レベルの英語力獲得に必要なトレーニングと実践の機会、モチベーションを維持するための万全のサポート体制が組まれ、最大の効果を発揮します。

### 教育訓練給付金対象コースあり

厚生労働省が定める一定の基準を満して終了された方には、受講料の80%が支給されます。

DIRECT ENGLISH 丸の内センター  
東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビルB2F  
TEL:03-5220-6511 FAX:03-5220-6512  
営業時間 月~金11:00~21:30/土10:00~19:00

0120-37-37-34  
<http://www.directenglish.co.jp>

1ヶ月トライアルキャンペーン実施中!  
11月30日まで。詳しくは電話にてお問い合わせください。

## 医療



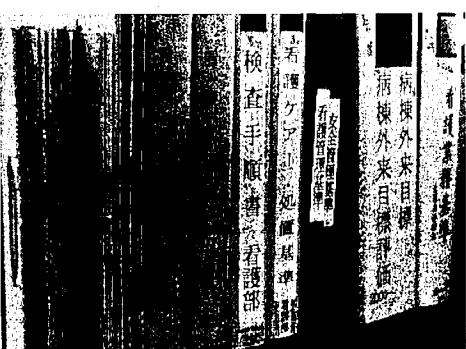
「すぐに書類を持ってきてください。抱える書類に力がこもる

隠すという前に、日本の医療機関は使えるデータをとともに取っていな、という段階だ。

「患者の立場からの認定となつているが、評価結果と病院経営の健全さが致しているかといった点は、いざれも将来の大きな課題」と、評価機構の河北理事も認めている。評価される側の改善が必要なように、評価する側にも自己改革は求められる。

病院の評価機構に関する「医療の質に関する国際学会」(ISQI)がある。医療評価機関に認定を行つており、いわば医療評価機関の評価機関といえる。日本は、評価機関も来年度中には、この組織に申請して認定を受ける予定にしている。

お手盛りではない、他者による客観評価の必要性という点では、聖域はもはやどこにもなくなつて



審査会場には、看護院並べられて書類などが書類いた

治療成績は出せない。重体の患者を受け入れている良心的な病院ほど、治療成績が悪くなってしまうからだ。患者の重症度別に統一した基準で区分けしたうえで成績を算出する必要がある。だが、そういうデータを制度化して蓄積している。

お手盛りではない、他者による客観評価の必要性という点では、聖域はもはやどこにもなくなつて